

出席者：中村・岸林・東・紫在家・中川・大石・小林・岸林
 外部：深井・中川 (usrup)・安藤(usrup)・イ (大月研)

書記：小林 (大月研)・西山 (大月研)・風間 (GLAPS)

→10月31日 協議会の中開MTGの活動報告者：大西さん

長期目標:

中期目標:

短期目標:

【玉川学園の取組のご紹介 (中川先生)】

- 玉川学園 まちづくりの会
- NPO 住民 権利 市民による団体
- 【取り組み】：市内区24箇所にて街中ペンチ
- 【取り組み】：空きスペースにて井戸会議場の増 (増とテラス)
- 【取り組み】：薫干パンク
- 【取り組み】：さんごの本棚
- ※一家的に定期的に本を並べ、市内であればどこに置いても良いという仕組み
- 【取り組み】 マルシェ
- 【取り組み】 空き家お話し
- 【取り組み】 再遊園ばなね庭

宮崎聖子さんから、お話し
 玉川学園の取組について
 中川先生から、お話し
 玉川学園の取組について

【めじろ会の皆様からのご意見】

<p>めじろ会の活動は、地域住民の声を聴き、地域課題を解決するために取り組んでいる。地域課題を解決するために、地域住民の声を聴き、地域課題を解決するために取り組んでいる。</p>	<p>めじろ会の活動は、地域住民の声を聴き、地域課題を解決するために取り組んでいる。地域課題を解決するために、地域住民の声を聴き、地域課題を解決するために取り組んでいる。</p>

【その他班で進行中のプロジェクトのご紹介】

- まち歩きペンチ
- 小林さん組(メイン・4訂)



まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111



まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

【まち歩きワークショップの内容】

第一回まち歩きワークショップ開催概要

日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要

日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

4・6月 今後の活動について

今後の活動について
 10月18日(日) 10:00-17:00
 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111



まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

まち歩きワークショップの開催概要
 日時 10月18日(日) 10:00-17:00
 会場 玉川学園 市民センター
 参加費 無料
 申し込み 不要
 問い合わせ 0476-24-1111

【①玉川学園の取組のご紹介（中川先生）】

空き家マップなどは、めじろ台と同じく個人資産の問題有
→様々な活動を通じて活性化

■『玉川学園 まちづくりの会』

・NPO, 住民, 専門家による団体

【取り組み①】：市区内24箇所に街中ベンチ

【取り組み②】：空きスペースに井戸端会議の場（机とテーブル）

【取り組み③】：葉っぱバンク

【取り組み④】：きんじょの本棚

※←家の前に定期的に本を並べ、市内であればどこに返しても良いという仕組み

【取り組み⑤】 マルシェ

【取り組み⑥】 空き家のお試し

【取り組み⑦】 青空原っぱ美術館

【めじろ台の皆様からのご意見】

斧林

近所の本棚が好印象。
処分する可能性がある本を気軽に活用できるのは良い

中村

返却期間を気にしないことは良い。
ただ、他地域でBook offなどに売られるなどの事例も。
→まちづくり協議会の判子を押すなどの工夫が必要

東

まちなかベンチに関心がある。
あちこちにベンチを置くという活動が
めじろ台でも続けていきたい。

大石

コーディネーターや中心人物は誰がやるべきか？

中川（補足）

玉川学園の事例では、コアメンバーだけでなく、若手や有志が、分散的に進めている。

小林

・まちなかベンチの手法？

中川

・公道の上に置かせてもらうことも。市と協議して場所を相談。

繁在家

「空き家のお試し」のレベルまで進めるには、それに至るまでのコミュニティ、信頼形成が必要。

中川

小さな事例を積み上げ、話題性や信頼性を確立したのちに、空き家活用につなげられたら

中村

zoom会議では限界もあるため、対面で活動を再開できるようにするための、具体的に活動をスタートしたい。
空き家活用というハードルは高いため、他の事例で成功事例を積み上げるべき。

小林（大月研）

3年前に実施したアンケートで、「本屋がなくなってしまう困る」という意見も。

【②他班で進行中のプロジェクトのご紹介】

■まちなかベンチ

→小林さん(3班メイン・4丁目)

まちなかベンチのこれまでの活動

- ベンチの寄付
- ベンチを作る方の募集
- 設置場所のMAP作成
- 予算の懸念

→今後の活動予定

- チラシづくり
- 12月をめどに設置
- ステッカーなどの作成
- まちなかベンチの設置候補地

活用可能性のあるエリア

- ・2丁目の空き空間→オーナー×
- ・マンションの廊下
- ・空きガレージ
- ・移動販売車が停まる場所
※とくし丸

週に2回

- ・4丁目に2箇所
- ・1丁目に2箇所
- ・3丁目に3箇所

- ・ゴミ集積所跡

【大石】4丁目の一部のみにあるが、10年前に活用しようとしたが行政からストップを受ける。
→民地化すると指摘を受ける。
→集積所は活用方法が未定。

- ・3丁目の「ふしぎスペース」

千明さんが発見。
分譲する際に余った土地。
隣家の木下さんが購入

- ・斧林さん提案の駐車場

雨の日のとくし丸の店に活用できる
所有者も前向き。
目隠しなどの配慮必要

- ・「ピーボクんの家※」の看板があるお宅
※こども110番の家

開かれている自宅の可能性が高いのでは（大西）

小学校のPTAが毎年確認にくる。
山田小学校付近では200件近い物件が。
※安全性が保証されている訳ではない（中村1）



ベンチそのものについて

動かせるベンチ

ベンチの具体的なデザイン・写真があると想像しやすい
ベンチそのものに「ストーリー」を持たせる（繁在家）

※「思い出ベンチ」など

参) 吉祥寺の赤いベンチ

めじろ台にゆかりのある著名人に寄付してもらう

- ・セーリングの吉田豊選手
- ・重松清氏（『定年ゴジラ』著者）
- ・寄付者のストーリーetc

めじろ台に住われている方

- ・長年の思い
- ・引っ越しされる方の家具の処分

■駅前空きテナントの活用アイデア

→ 繁在家さん(2班・3丁目)

- ・ 空きテナントの活用
- ・ (アンケート) めじろ台に不足しているもの
(→本屋・文房具屋が閉店して困るとの声も)

住民が考える「不足するサービス」とは？

住民インタビュー調査(東大・今田さん 9.11)
2班該当分の意向「めじろ台に不足するサービス」について(中間結果)
解答者: 40代~80代まで

<食物販>

- パン屋(4)
- お惣菜屋さん(5)
- テイクアウトの店

<飲食店>

- カフェ(2)
- 何人かが入る・気軽に入れる飲食店(4) ※バーミヤンの代替としてのニーズが高い
- ジャズ喫茶(音楽系カフェ)(2)
- 地元食材を使った特徴ある飲食店
- 美味しいモーニング
- バー・日替わりマスター

<サービス>

- カフェ+貸本+本屋(7)
- 若い住人向けの店舗(ファッショ
ン、塾、医療など)

<スペース>

- 起業した人向けレンタルスペース+カフェ
- DIYスペース
- 学生が気軽にお茶できるスペース(2)
- レンタルスタジオ
- 体を動かせる場所(2)

<イベント>

- 絵など趣味を共有できるイベント
- 広場
- マルシェ・イベント

DIY工房付きの団地(大阪など)の需要
チャレンジスペース(繁在家さん提案)

- ・ 助成金に頼らない自立した運営
→他の活動(ex.ベンチ)にも資金を回せる

【4班6班からの意見】

イベントが活発化すると、協力者が出てくる(中村1)

門扉に、30cm四方の太陽光パネルとライトアップ(榊原)

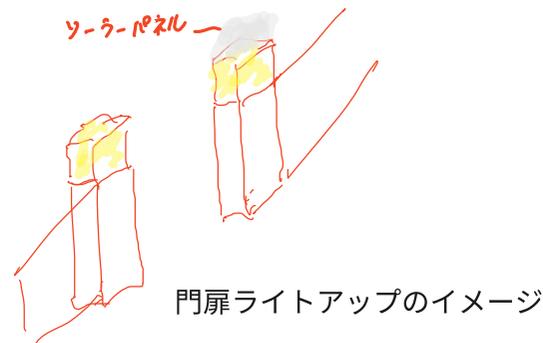
- めじろ台は夜暗いため、ライトアップされるのは良い(繁在家)
- 趣味などで興味がある方に協力いただけるのでは(深井)

高齢の方をはじめとし、技術や特技を持つ方を募り、スクーリングプログラムを実施

「まち全体で子育てをする」というコンセプト(イ)

なにかやりたいがあれば補助金で住宅を借りて活用することも
月10万円くらいの家賃でも、自立する事例もある。

-----助成金(WAM助成) <https://www.wam.go.jp/hp/cat/wamjosei/>



駄菓子屋

めじろ台で駄菓子屋をやって子どもがあつまるか？
鈴のなる木：夏休み子供イベント→子ども来ず
くじ引きなど、子どもがワクワクすることをやる
SSとのタイアップ→親子で来てくれる？

子どもがめじろ台で見つけたものあつめ (回覧板)

パトロールを兼ねた犬の散歩

口コミで信用できるひと集める

メンバー専用の腕章の提供→警察にも提出

インタビューを実施中、今後も継続
不審がられて答えてくれなくなるご家族も...。
腕章をつけて声をかけたところ、応答してくれる

情報発信について

若い世代への
アプローチ

アンケートをしようにも、若い世代がどこに住んでいるか不明、回覧板も効果なし
若い世代はスマホで回答できるようなものでなくては行けない
去年は、東大生がアプリで作成。今年は担当が不在。
簡単に回答できるようなものにするべき
Google Formで作成できる。QRコードで読み取りも可 (繁在家)
HPも2種類作成を検討。SNSじゃないと見られない。

ハロウィンを利用

ハロウィンのイベント発信。Facebook ページで募集 (大西)
親繋がりですぐに集まることが多い (大西)

当時のGoogle Formのデータは
残っているためシェア可能 (大西)
高専通りハロウィン2021 のチラシ (繁在家)
→町の地図とリンクしたクイズイベントを実施



ハロウィンの時期は、地域一帯で行われるイベントの季節でもある (深井)

駄菓子屋と
多世代交流

駄菓子屋は、実は親がターゲット。親が懐かしんで子供に体験させる (深井)
高齢者も関わられる、他の世代を巻き込んで子供を呼ぶことができる (深井)

絵本の活用と
多世代交流

絵本を寄付していただいで提供することも可能。絵本はロングセラー
で、何世代にもわたって読める！ (小林)

自分自身も懐かしいと感じる。(繁在家)

高齢者のご自宅にも眠っている絵本があるのではないかと (繁在家)
家の本棚を探していたら古い絵本が出てきた。(中川)

使わなくなった絵本を集めて、まとめておくというスペース活用も
できるのではないかと (深井)

【③まち歩きワークショップの内容】

第一回まちあるきワークショップ開催概要

目的	外部メンバーを含めためじろ台の実態把握のためのまち歩き
開催スケジュール	10月31日(日) まちづくり協議会当日 13:00~15:00 : まちづくり協議会 15:00~17:00 : 4班6班 まち歩き ※集合場所等は追って調整

活動エリア案

住民の皆さんからの提案

- メンバーの多い4丁目からスタートが良いのでは (大西)
- 住んでいない方が興味を持っている場所を回るのが良いのでは? (大石)
- ※参考: 以前実施した際は、2時間で2丁分しか回りきれない計算 (繁在家)

外部メンバーの興味

- めじろ台の地域資源を確認したい。「きっかけ」になる資源とは? (中川)
- 夕日が綺麗なスポット, まちが見渡せる場所 (大西)
- 眺望のいいところを中心としてみたい (大西)
- 万葉公園...など、すべて回ると1時間以上かかるため難しい (斧林)
- 回るべき場所を、住民の間で考えておく (斧林)

これまで話題が上がった場所 (千明さんご紹介の場所, ガレージ...etc) (安藤)
どこを回ってもある程度めじろ台の状況はわかる (安藤)

まちの楽しい場所、公園など、よく人が集まる場所と、その使い方 (イ)
歩きながら、会話をしながらで様々な場所が回れば良い (イ)

万葉公園はぜひ見ていただきたい (大月研・小林)

人が集まる場所を把握した上で、これまで出てきた場所を回る
行きやすい場所、行きにくい場所など、、、 (風間)

めじろ台の中で、人が集まる場所 (小林)

これまで話題が上がったスポット、実際、壁感がどの程度なのか...etc (深井)

まちあるきの全般的な進め方

- 「めじろ台町会」の胸章をつければ怪しまれない (大石)
- 騒音等に敏感な方もいるため、うるさくしなければ問題はない (大石)
- 1~4丁目を班ごとに見るテーマを決める。時間が足りない可能性がある (繁在家)
- MAPを作成していると、意外にも大きい (深井)

今後見るポイント

- 利活用できる場所を探す→空いている場所と安全かどうかの確認 (大石)
- シンプルルールで、写真を撮る
- 5人で4丁目を回りきると、4時間かかる計算。細かく分散して回った方が効率的
- ゴミ集積所
- 空きスペース
- ビーボクンの家

まちあるきの意義

- 地域の情報確認 (外部の人)

4・6班 今後の活動について

安藤

アイディアはたくさん出た
空間 → 誰がやるのか → 他班が活用しない場合 → 自分たちでやるのか

大石

この班の共通認識を作るべき
多事例の活動を見ながら方向性を明確にするべき (大石)

斧林

地域に理解がない方も多いため、まずはまちを歩くことが目的では